

第17回 J-NOAセミナー

ライブ配信開催のご案内

第一部 「2022 広告メディアの動向」

「2021 日本の広告費」にまつわる解説をはじめとして、新聞折込広告のみならず、広告メディアの動向を広く見渡し、コミュニケーションの潮流を掘り下げる内容のお話を頂戴いたします。また、オンライン会議やリモートワークなど社会生活における DX の加速に伴って変化した生活者の消費行動に、新聞折込広告がどのように寄り添っていくべきかについてもお話しいたします。

講師

北原 利行 氏

株式会社 電通
電通メディアイノベーションラボ
研究主幹



講師略歴 東京工業大学工学部電気電子工学科卒業、同大学院総合理工学研究科物理情報工学専攻修士課程修了。株式会社 電通に入社、情報システム部門、経営計画部門を経て研究開発部門に所属。2011年より現職。マス・メディアやコミュニケーションの研究、メディア企業のコンサルティング、組織人事制度コンサルティング、広告および関連市場・業界動向調査などの業務に従事。『情報イノベーター〜共創社会のリーダーたち〜』（共著、1999 講談社）等、著書論文多数。東京工業大学大学院・非常勤講師、立教大学大学院・専任講師、法政大学大学院・専任講師、総務省研究会・専門委員、経済産業省研究会・専門委員、(財)知的財産研究所・専門委員等を歴任、JASRAC 寄付講座・講師、JICA 研修・講師など講師・講演多数。地方紙を中心とした新聞社に関わるさまざまな調査、プロジェクトに従事。新聞社での講演も多数。

森永 陸一郎 氏

株式会社 電通
電通メディアイノベーションラボ
主任研究員



講師略歴 早稲田大学商学部卒業、株式会社 電通に入社。クリエイティブ部門で主にテレビ・ラジオCMの企画制作、プロデュースを担当。その後、総務部門を経て2012年より現職、研究開発部門へ。広告を取り巻く環境の変化を捉えていく「日本の広告費」の主担当として、各種調査、推定作業を行っている。

第二部 「新聞折込広告は世帯に到達するセレンディピティなメディア - 2021年新聞折込広告出稿統計の解説と活用事例 -」

2021年はコロナ禍の影響が前年より長引いたにも関わらず、世帯に入る新聞折込広告の枚数は増加しました。これは新聞折込広告の効果や価値が再認識された結果であると言えます。2021年の新聞折込広告出稿動向から地域や業種ごとの傾向を J-NOA マーケティング委員会から解説いたします。合わせて新聞折込広告に接触する生活者の行動や意識、長引くコロナ禍による生活者の行動や意識の変化を捉えた新聞折込広告の事例もご紹介いたします。

講師

小林 聡史

一般社団法人 日本新聞折込広告業協会 マーケティング委員会

開催概要

開催日 令和4年3月25日(金) 14:00～16:10(予定) YouTubeにてライブ配信。
※尚、ご購入頂いた方は、当日のライブ配信動画を期間中、YouTubeで視聴することができます。

視聴費用 視聴にはID(パスワード)の購入が必要となります。
1社様3ID: ¥9,900円からお申し込みいただけます。また、視聴希望者が多い場合には、
1ID: ¥3,300円で追加購入いただけますのでご利用ください。 ※後日、請求書を送付いたします。

申込受付 令和4年2月28日(月)から開始
※お申し込みは J-NOA ホームページからお願いします。 <https://www.j-noa.jp/>

お問合せ 一般社団法人 日本新聞折込広告業協会 事務局 TEL.03-3219-2687

◎ その他詳細につきましては、J-NOA ホームページをご覧ください。